

新町小学校だより

～かしこく こころゆたかに

たくましく 生きる新町の子～

第1号

令和2年4月10日

津市立新町小学校

Tel 059-228-5125

「今こそ、この時間を大切にしよう」

～令和2年度着任式・始業式より～

いつもなら「桜花爛漫の季節となり…」という春らしく気持ちの良い挨拶から書き始めるところですが、令和2年度は、今まで経験したことのない大変な状況でのスタートとなりました。

新型コロナウイルスの影響により、3つの密（密閉・密集・密接）を避けるため、着任式・始業式は運動場で行いました。その後の入学式は体育館で行いましたが、時間を短縮して、消毒と換気を徹底し、卒業式同様、保護者席もイスの間隔をあけて広く確保しました。翌日から始まった各クラスの授業についても、机の間隔をあけ、こまめに教室の換気を行うなど、学校としてできる限りの感染予防に努めながら、普段どおりに友だちと楽しく学校生活が過ごせるよう取り組んでいます。それでも、保護者の方からは「本当に大丈夫でしょうか？」と不安の声をいただいているのも事実です。

保護者の皆様のお気持ちは痛いほど分かります。私たち教職員も同じ気持ちです。私たちにも家族がいて、小さな子どもがいる教員もいれば、高齢の親と生活する職員もいます。毎日、不安な思いを抱きながら仕事をしています。しかし、私たちは教育公務員であり、教育を通じて国民全体に奉仕する職務があります。子どもたちの命を守るとともに、確かな学力の向上と豊かな人間性を育む教育を行う責務があります。だからこそ、私たちと保護者の皆様とがさまざまな思いを共有し理解し合い、思いを分かち合い、そして、今できる最善の行動をともに考えていくことで、この困難をきっと乗り越えることができると信じています。

始業式では、子どもたちに「みんなが協力して、この病気にかからないように、この病気に負けないように、今はみんなで頑張る時です。日頃から、手洗い・うがいをしっかりして、人のたくさん集まるところには行かないこと。しばらくは家にいることが増えるけど、家族の人に心配をかけないように、ゲームばかりしないで、時には読書をしたり、家のお手伝いをしたり、勉強をがんばったりする！この時間を大切に使う人が、いつか元通りの生活に戻った時に、すごく素敵な人になっているかもしれませんね。」と話しました。

日々の学校生活の中で、感染リスクを100%なくすることはできませんが、手洗い・うがいの徹底、定期的な換気、集団活動の自粛等、保護者の皆様にできるだけ安心していただけるよう、今後も教職員一同力を合わせて、子どもたちの教育に精一杯取り組んでまいりますので、本年度もご協力とご理解をよろしくお願い致します。

校長 松本 幸也

